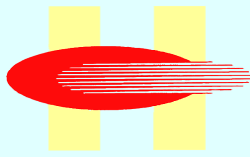




2011-2012年度



千葉東ロータリークラブ 週報



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

会長 穴倉 壽夫
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー
2790 地区ガバナー 山田 修平
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

第927回例会 2012.2.14 (火) インターシティ・ミーティング

第3分区A・B合同

インターシティ・ミーティング

日時 平成24年2月14日(火) 点鐘15:00
場所 ホテル ポートプラザちば



例会の部

進行: 千葉東RC幹事加藤隆・市原RC幹事山本順也



15:00 開会点鐘

第3分区A・Bガバナー補佐 高山正孝・三木敏靖



国歌斉唱「君が代」「奉仕の理想」斉唱



開会挨拶 千葉東RC会長 穴倉壽夫



本日は国際ロータリー 2790 地区第三分区 A、B 合同の IM のご案内を申し上げましたところ、区内の 13 クラブから多くの皆様にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

今回は、分区 B のガバナー補佐・三木敏靖様から後程詳しいご紹介がありますが、新田次郎賞受賞作家である武田真砂子様に基調講演をお願いすることとなりました。武田様には厚くお礼申し上げます。

新田次郎氏と申しますと昨年の地区大会でご講演をいただいた藤原正彦様は新田次郎さんのご子息であり、今日の講演に何か因縁を感じているところです。

さて、RI 会長カルヤン・バネルジー氏は今年度のテーマとして「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」を提唱されており、また、当地区ガバナー山田修平様は「より強力な 魅力あるクラブ」を地区の方針に掲げておられます。ともに、ロータリアン一人一人がロータリーの原点を理解して活動する必要があることを述べられているものと思います。

本日の I・M の目的は会員相互の親睦と、お互いの活動状況を知ることにより、ロータリー活動に資することであると考えます。

本日の I・M が実りあるものとなり、そして意義深いものとなるようホストクラブとして努力いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本日の I・M 開催に当たり分区 A・B 内の各クラブの真摯なるご支援・ご協力に厚く感謝を申し上げ、開会のご挨拶といたします。ありがとうございました。

ガバナー補佐挨拶

第 3 分区 A ガバナー補佐 高山正孝



第 3 分区の皆様こんにちは。分区が A と B に分かれたのが、2000 年～01 年から 11 年が経過しました。同

じ地域のロータリー・クラブに在籍して、個々に顔を合わせる機会がありますが、このように一堂に会する機会は、そう多くはないと思います。

私は、自己を磨くのは「人との良いめぐりあい」がどれだけあるかにかかっていると思っています。同じ地域で、ロータリアンとして、職業奉仕をはじめとして自己を磨き、奉仕活動に勤しんでおられる素晴らしい先輩方と親しくお話ができるまたとない機会が、A と B 合同のこの IM であると思います。

本日のゲストスピーカー竹田美砂子棟の「好奇心は人生の栄養」という基調講演は、「本日どんな素晴らしい人と巡り合えるだろうか」という期待を増幅させるお話だと思うとわくわくしてまいります。ご清聴をお願いいたします。

ガバナー補佐の役目もこの IM が無事終了すると、8 割方終えることとなります。本日の A と B 合同企画は、本の当番が第 3 分区 B ということで、三木ガバナー補佐をはじめ、市原ロータリー・クラブ他第 3 分区 B 所属の皆さんのご努力に甘えてしまいました。開催の企画にご努力された皆様に、最後となりましたが、感謝申し上げます。ありがとうございました。

ガバナー補佐挨拶（講演者紹介）

第 3 分区 B ガバナー補佐 三木敏靖



本日はお寒い中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。今年も第 3 分区 A、第 3 分区 B 合同で IM（インターシティ・ミーティング）の開催の運びとなりました。もともとは同じ地区であった A、B が 10 数年前に分かれたわけで、たまには「久闊を叙する」といったあんなばいで、昔のよしみを思い出して懐かしく語り合えればいいなと願ったわけでありませう。

さて、あと1ヶ月である3.11東日本大震災の1年目が参ります。昨年は大地震、津波、原発事故、「原発震災」という造語が出来程の未曾有の事件で一年が終始しました。昨年の第2の敗戦といわれる大災害を今年は日本人の底力を発揮して、復興のために皆で協力し行動すべしと思います。

ところで、本日の講演者の竹田真砂子株は別紙紹介にあります通り、小説家ではありますが、多岐に亘る趣味人でもございます。「好奇心は人生の栄養」の演題のもと、楽しい刻をご一緒に過せばいいなと切に願っております。最後にこの会合を開くにあたり、ご来会の皆様、そして第3分区の皆様方のご協力に心から感謝をいたします。そして今年の皆様方のご多幸を祈り、ご挨拶いたします。

15:20 基調講演

テーマ 「好奇心は人生の栄養」

作家 竹田真砂子 先生



講演要旨

最近、子どもさん達の好奇心が薄れているように思っていたのですが、2年前、中学3年生のお嬢さんが書いた論文「吊うということ」に出会い、それが杞憂であったことを知りました。誰にでも平等に訪れるにも拘わらず、だれも体験したことのない『死』と真正面から向き合い、客観的にその実態を探るということに挑戦しました。彼女の文章からはディズニーランドのアトラクションへの期待にも似た好奇心が感じられます。さらに時代も世代も超えた江戸時代の洒落者、太田南畝も好奇心を持ち続けた一生だったといえます。

直参の下級武士ながら幼いころから神童といわれ、十代ですでに先生とよばれていた南畝は森羅万象に興味をもち、見聞くことを片端からメモしていました。

そのメモは現在、貴重な資料として各方面の研究に役立てられております。

好奇心には年齢制限がありません。心への栄養補給をお忘れなく、豊かな人生をお過ごしくださいますように。

プロフィール

1938年 東京生まれ

1982年 第六十一回オール読物新人賞受賞 受賞作「十六夜に」

2003年 第九回中山義秀文学賞受賞 受賞作「自春」

2011年 第三十回新田次郎賞受賞

受賞作「あとより恋の責めくれば一御家人南畝先生」

主な著書

鏡花幻想」「信長公ご息女の事につき」「宵の夢」「牛込御門余時」「桂昌院藤原宗子」「歌舞伎ます」「美しき身辺整理」ほか

主な舞台作品

「千姫夢幻」「花繫ぎ」「荒絹」「女たちの幕末」「蚊」「大老」「藤壺」「フランス語版 邦楽劇 SHUNKIN」など

委託任務

日本芸術文化振興会（国立劇場）評議員

国立劇場応募による歌舞伎脚本選考委員

中山義秀文学賞選考委員（福島県白河市主催）

日本文藝家協会、日本ペンクラブ、会員

16:50 花束贈呈 市原 RC 蔵内玲子

直前ガバナー補佐へ感謝状並びに記念品贈呈

第3分区A直前ガバナー補佐 宇佐見透

(千葉幕張 RC)

第3分区B直前ガバナー補佐 水野謙一

(千葉南 RC)



次期ガバナー補佐並びにホストクラブ紹介

第3分区A次期ガバナー補佐 平山勝己
(千葉若潮 RC)

第3分区B次期ガバナー補佐 田仲正道
(市原中央 RC)



次期ホストクラブ挨拶

第3分区A千葉若潮 RC 会長エレクト
鈴木章浩

第3分区B市原中央 RC 会長エレクト
池田兼雄



17:20 閉会挨拶

第3分区B市原 RC 会長 齋藤榮志

閉会点鐘

第3分区A・Bガバナー補佐 高山正孝・三木敏靖

懇親会の部

【司会進行：千葉東 RC 幹事加藤隆・市原 RC 幹事
山本順也】

17:40 開会挨拶・乾杯

第3分区B次期ガバナー補佐田仲正道



19:00 閉会挨拶

第3分区A次期ガバナー補佐平山勝己

発行 千葉東ロータリー・クラブ 会報委員長 吉田 宏一

創立：1991年1月21日

認証：1991年3月6日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点鐘：毎月曜日 18:30～

事務局：千葉市稲毛区穴川3-5-27 上総ビル 303 TEL 043(251)2790 FAX 043(251)2726

HP <http://www.chiba-higashi.jp/>

Email chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp